

Q1 「単位制」の良いところは何ですか？

A1 「生徒の主体的な選択を尊重し、一人ひとりを大切にしたい教育ができる」という点が、「単位制」の最も良いところです。多くの選択科目の中から、自分の興味・関心や能力・適性、そして進路希望にあった科目を、「学年制」よりも幅広く選択できます。また、同じ科目でも、時間をかけてじっくり行う授業と少ない時間でスピーディに行う授業が用意されているなど、一人ひとりにきめ細かく対応しているシステムです。

Q2 「単位制」はどのような生徒に向いているのですか？

A2 主体的に学び、自分の未来を切り開いていこうとする意欲に満ちた生徒に最も適しています。希望する進路にあった科目が選択できるので、夢をより実現しやすくなりました。目標を持って学ぼうとする生徒、これから真剣に目標を探そうとする生徒、自分の個性を大切にして、自分自身の責任と判断に基づいて、進路設計をしていこうとする生徒を待っています。

Q3 たくさんの選択科目の中から、自分にあった科目がうまく選べるでしょうか？

A3 本校では、1年次から「総合的な学習の時間」などを利用して、生徒一人ひとりが目標を探すための学習と、進路希望に適した科目選択のための〔ガイダンス〕を徹底しておこないます。わかりやすい〔ガイダンスブック〕などの手引き書も用意し、安心して科目選択ができるよう配慮しています。

Q4 ホームルームや学校行事・部活動はどうなっていますか？

A4 ホームルームは学校生活の基本となるものですから、各年次とも大切に位置づけています。担任の先生が、生徒一人ひとりの学校生活を応援します。また、学校行事や部活動も、大変盛んです。東高祭や体育大会、東西体育大会（姫路西高校との対抗戦）など、伝統と特色のある行事を実施しています。部活動も、全校生徒の80%以上が参加して、「文武両道」を実践しています。

Q5 入試はどのように実施されますか？

A5 平成22年度入試では、2月実施の推薦入試（県下全域）で定員の半数、3月実施の一般入試（姫路・福崎学区）で残り半数をそれぞれ選抜しました。推薦入試の内容は次の通りでした。

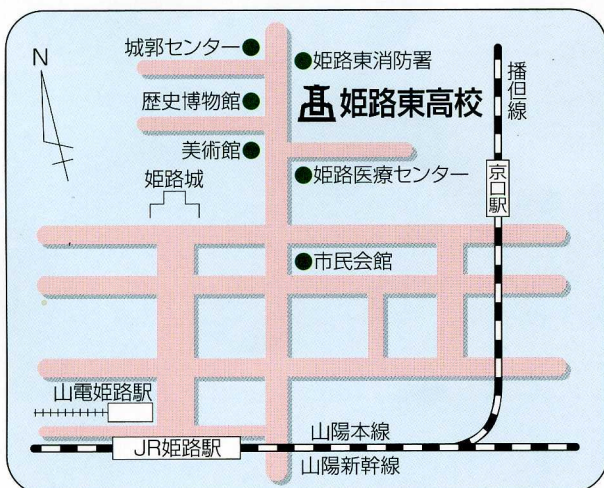
適性検査Ⅰ：思考力、読解力、表現力等についてみるペーパーテスト形式による検査

適性検査Ⅱ：数学、英語の2教科の分野からの基本的な学力をみるペーパーテスト検査

面接：志望動機、将来の進路、興味・関心、意欲等についての試問

Q6 奨学金にはどのようなものがありますか？

A6 東高創立百周年を機に、各年次それぞれ4名募集し、月額1万5千円を支給する「東生会育英奨学金給付制度」が始まりました。この制度は、経済的な苦しさにも挫けず学ぼうとする優秀な後輩を支援したいという、東生会（同窓会）の方々の熱い思いが結実した本校独自のものです。その他、兵庫県高等学校教育振興会奨学資金や二木育英会奨学金、瀧川教育財団奨学金などがあり、いずれも4～6月頃に募集します。



全日制普通科単位制

兵庫県立姫路東高等学校

〒670-0012 姫路市本町68-70

TEL. 079-285-1166 FAX. 079-285-1167

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~himehigashi-hs/>